

## 児童発達支援事業に係る自己評価結果

児童発達支援 KID ACADEMY 姫路校

公表：2022年1月26日

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	ご意見
環境・体制	1	子どもが活動するスペースは、適切である	○			活動内容に合わせ、日々配置を見直し支援を行っております。
	2	職員の配置は適切である	○			厚生労働省の指定基準を守り運営しております。
	3	サービスを提供する時間帯は適切である	○			お子様に合わせて、利用時間の提案などは、随時させて頂いております。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)がスタッフ間で共有できている	○			管理者同士やSVとも連携を図りスタッフ間で共有しております。
	5	職員の資質向上のため、研修の機会を確保している	○			随時話し合い、全スタッフのスキルアップを図っています。今後も全スタッフ資質向上の為に努めて参ります。
	6	アセスメントを適切に行い、子ども・保護者のニーズを分析し、支援している	○			定期的に面談を行い、保護者様のニーズに合わせた支援を心がけております。
活動プログラム	7	個々のカリキュラム立案をチームで実施できている	○			随時カリキュラム内容について協議し実施しております。
	8	カリキュラムが固定化しないよう工夫している	○			固定化しない様、毎日スタッフ間で協議しております。今後も固定化しない様強化して参ります。
	9	子どもの状況に応じたカリキュラムを提供している	○			課題を明確にした上で、必要なプログラムを組み合わせさせて頂いております。当日のお子様の様子に合わせて臨機応変に対応させて頂いております。
	10	子どもの状況に応じて、個別・集団のカリキュラムを適宜組み合わせ支援している	○			お子様の発達段階や保護者様のご要望に応じて組み合わせさせて頂いております。
	11	カリキュラムについての研修等を定期的実施している	○			様々なツールを利用し、随時研修を実施しております。
	12	カリキュラム開始前にスタッフ間で打ち合わせし、支援内容の共有及び役割分担が行われている	○			毎朝、ミーティングする時間を設け支援内容の決定、役割を分担しております。
	13	スタッフ間で支援の振り返りを行い、ニーズ・課題などの共有ができています	○			毎朝のミーティングや、モニタリング会議を設定し、全スタッフで共有しております。今後も抜きの無い様努めて参ります。

適切な支援	14	日々の支援に関し、日報等で正しく記録を取っている	○		支援内容を詳しく記載し、個別ファイルに保管しております。
	15	定期的にモニタリングを行い、モニタリングの重要性を理解している	○		お子様の課題を明確にし、1人1人に合わせた支援内容を協議する場としてとても重要視して取り組んでおります。
	16	ケース会議等の機会を設けている	○		定期的にケース会議を実施しております。
	17	日々の支援に対し、スーパーバイズするスタッフが整備されている	○		スタッフの疑問をすぐに解消出来る様、スーパーバイズを配置し、環境整備をしております。
関係機関・保護者との連携	18	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者・関係機関と連携した支援を行なっている		○	連携体制を見直し、今後他関係機関との連携を強化したいと考えております。
	19	各関係機関が主催するサービス担当者会議等に参画している	○		他事業所間との意見交換する場に積極的に参加しております。
	20	保育所・認定こども園・幼稚園等と情報の共有を積極的に行なっている	○		連携した支援がお子様のより良い支援に繋がると考え積極的に行っております。
	21	医療的なケアが必要な子どもを受け入れる場合、協力医療機関等と連携・連絡体制を整えている		○	医療的ケア児の受入を行っておりますが、協力医療機関との連携は整備しております。
	22	他事業所との連絡体制を整えている	○		他事業所との連絡を行い、これからもお子様のより良い支援に向け精進して参ります。
	23	日頃から子どもの状況を保護者に伝え、子どもの発達状況や課題について共通理解を持っている	○		送迎時の申し送りの際や定期的な面談にて情報共有し、共通理解を図っております。
	24	保護者の対応力向上を図る観点から保護者に対して家庭支援プログラム等の支援を行なっている	○		個別面談実施し、ご家庭での関わり方などアドバイスをさせて頂いております。
	25	保護者会等を開催し、保護者同士の連携に対する支援をしている		○	コロナの状況により、行っていません。個別面談時にお伝えをしております。
	26	保護者からの子育て等の悩みについて適切に応じ、必要な助言・支援をしている	○		現在コロナウイルス感染拡大防止の為、時期によっては、直接的な面談が出来兼ねますが、換気・除菌等を徹底して行い、実施して参ります。電話やオンライン等でも対応させて頂いております。
	27	定期的に会報等を発行し、活動概要等を保護者に対し、発信している	○		ホームページにてコラム発信、月一回マンスリーレポートを作成し配布しております。
28	子どもや保護者との意思疎通・情報伝達のための配慮をしている	○		送迎時の申し送りの際や定期的な面談にて保護者様と意思の疎通を図らせて頂きたく思っております。	

説明	29	契約時、重要事項説明を丁寧に行なっている	○			保護者様にご理解頂ける様 時間をかけてご説明させて頂いております。
	30	個人情報の取り扱いに十分注意されている	○			鍵付きロッカー内で保管をさせて頂いております。
非常時等の対応	31	緊急時の対応等の連絡体制が整備されている	○			緊急連絡網を作成しております。
	32	緊急時の対応等のマニュアルがスタッフ間で周知されている	○			各種マニュアルを作成し随時観覧できるようにしております。
	33	災害発生時の避難場所等を把握している	○			非難場所に足を運び、安全 経路や災害発生時を想定して全スタッフで周知しております。
	34	ヒヤリハットを作成し、事業所間で共有している	○			ヒヤリハット事例と判断した場合は、随時ヒヤリハットを作成し、スタッフ間で協議して再発防止を図っております。今後をお子様ご安全にご利用して頂ける様 努めて参ります。
	35	虐待を防止するため、職員の研修等で情報の共有をしている	○			年に1回、人権及び虐待防止について研修を実施（予定）しており、全スタッフ間で周知できるよう努めています。